
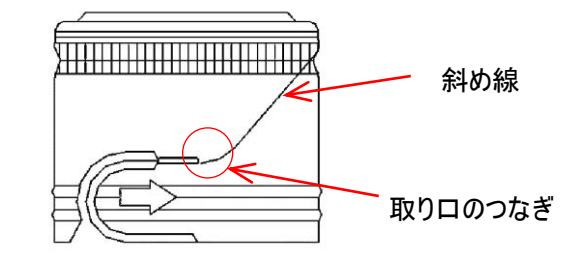


**KT+KS(1.8L 用 DX 王冠)の打栓管理**

より良い開封感及びシール性が得られるように、下記の打栓管理をご推奨いたします。

管理項目	数値管理			目視管理	
	打栓位置(高さ)	締め付け深さ(かしめ外径)	KT の回転トルク	斜め線	取り口のつなぎ
推奨値	9.5±0.3mm(ノギス測定)	28.4±0.2mm(ノギス測定)	40～120N・cm(トルクゲージ)	大きく開かない事	切れない事
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>●打栓位置が低いと斜め線の起点付近にダメージを与え、斜め線からずれて開栓不良を起こす可能性があります。</li> <li>●打栓位置が高いと斜めの切り込みが開いてしまう可能性があります。又壺を破損する恐れがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●かしめ外径が大きいとKTが軽く回ってしまうことがあります。この場合、空転して開けにくくなります。</li> <li>●かしめ外径が小さいと斜め線のダメージが大きくなり開栓不良になりやすく、又壺を破損する恐れがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●管理される場合の目安です。シール性能には影響致しません。</li> <li>●40N・cm未満の場合、冠頭が回って開栓しづらくなり、150N・cm以上では、壺の欠けやヒビ等のリスクがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大きく開くと、壺口を手で持った場合、怪我をするリスクがあります。</li> <li>●若干の開きは許容されます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●打栓位置や締め付け深さの管理が不適切である可能性があります。</li> <li>●バージョン性の観点からも切れていないこと。</li> </ul>
説明図	 <p>9.5±0.3mm 正確に測定できないので参考値とします。</p> <p>28.4±0.2mm 2点測定(例:パーティングライン部及びPL部+90°の位置)の平均値。</p>			 <p>斜め線</p> <p>取り口のつなぎ</p>	

- 当社のKT+KSを推奨打栓条件で空壺に打栓直後の標準的な値です。キャップメーカーが異なる場合、中栓の形状が若干異なるため数値が異なる可能性があります。
- 熱酒充填・打栓直後、または常温充填・打栓直後と、打栓後数時間経過後では数値が異なります。
- 近年、多くの一升壺口の壺が使用されています。貴社でご使用の壺で、良好な打栓状態での数値をもとに管理値を設定することをお勧めします。

(以上/hy)2012年7月12日作成、2016年6月28日様式改定



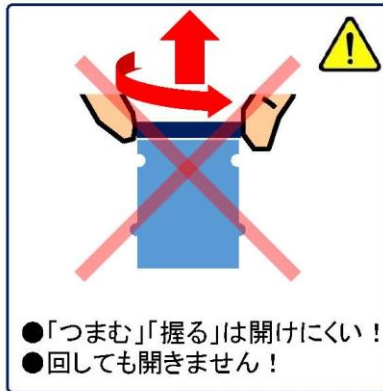
KITA SANGYO

### ご参考資料

KT(冠頭)は、取り口を斜め下に引くとうまく開きません。

J / 4-frame copyright Kita Sangyo Co., Ltd. / 2014.09.01

#### お酒の王冠の開け方



© COPYRIGHT Kita Sangyo Co. Ltd.



NG

ご注意

改訂版 rev.2  
「真横禁止」→  
「真横より斜め上  
を推奨」に変更  
2014.09.16

J / 2-frame copyright Kita Sangyo Co., Ltd. / 2014.09.01

#### お酒の王冠の開け方



© COPYRIGHT Kita Sangyo Co. Ltd.

[www.kitasangyo.com](http://www.kitasangyo.com)

大阪 : Tel. 06-6731-0251 E-mail :osaka@kitasangyo.com 東京 : Tel. 03-3851-5191 E-mail :tokyo@kitasangyo.com

